

令和2年9月台風第10号による吉野川の出水状況

～早明浦ダム及び柳瀬ダムの洪水調節により治水効果を発揮しました～

- 令和2年9月台風第10号における9月6日10時から9月7日15時までの流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で247mm、銅山川流域で236mm、吉野川上流域(池田ダム上流域)で187mmを記録しました。
- 早明浦ダム及び柳瀬ダムの洪水調節により、三好大橋(三好市井川町)地点で約0.7m、早明浦ダム下流の本山橋(本山町)地点で約1.2m、吉野瀬橋(愛媛県四国中央市新宮町)地点で約0.4m水位を低下させたと推定されます。
- 富郷ダム及び三縄ダム、名頃ダムにおいては利水者の協力により**事前放流を実施**しました。

※本資料における数値は現時点の速報値であり、今後修正する可能性があります。

早明浦ダム



洪水前(9月1日撮影)

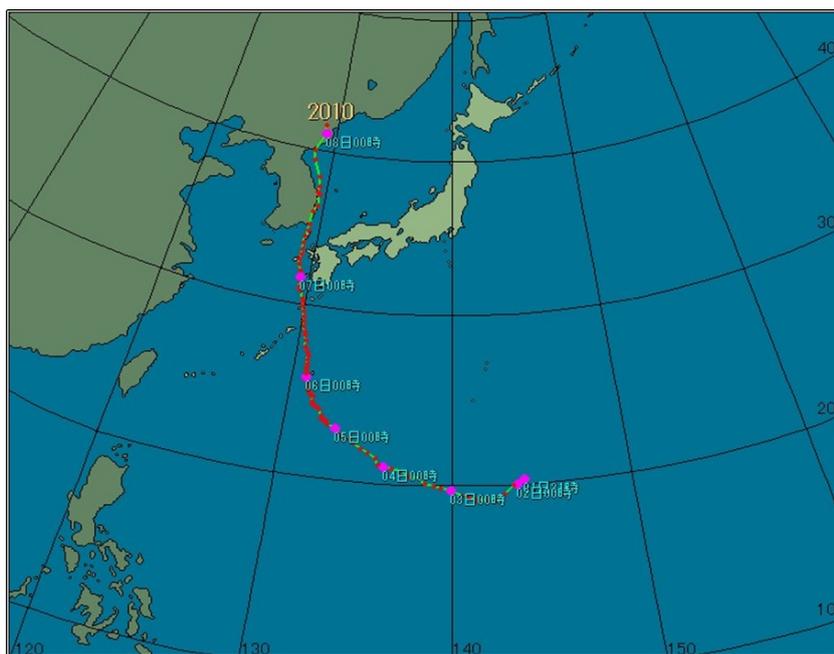


洪水後(9月8日撮影)

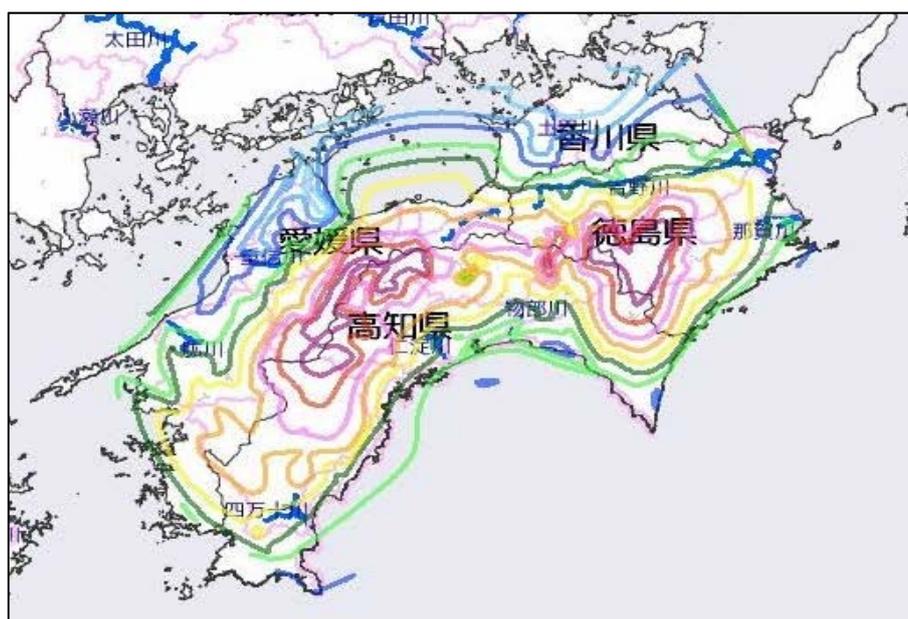
気象概況 ～令和2年9月 台風第10号による大雨の状況～

○台風第10号は大型で勢力を保ったまま九州沿岸を北上し、各地で暴風をと
もなう大雨となった。

○これらの影響により、9月6日10時から9月7日15時までの 流域平均総雨量は、
早明浦ダム上流域で247mm、銅山川流域で236mmを、吉野川上流域（池田ダ
ム上流域）で187mmを記録しました。



台風第10号経路図

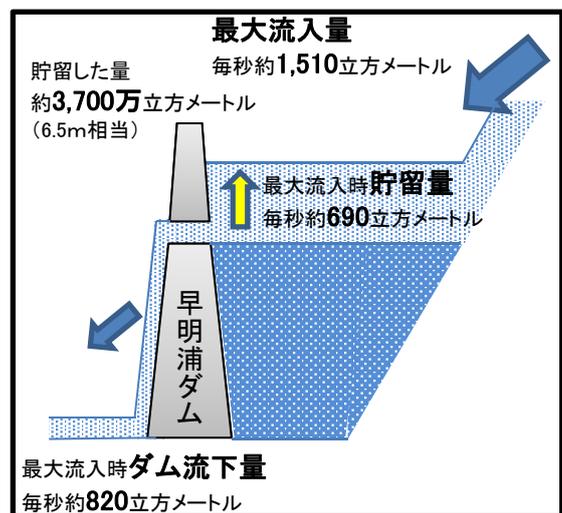
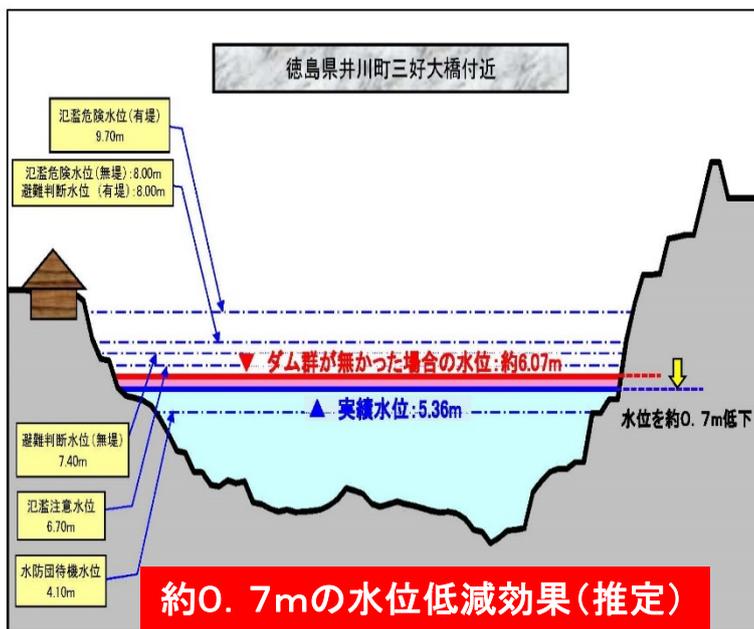
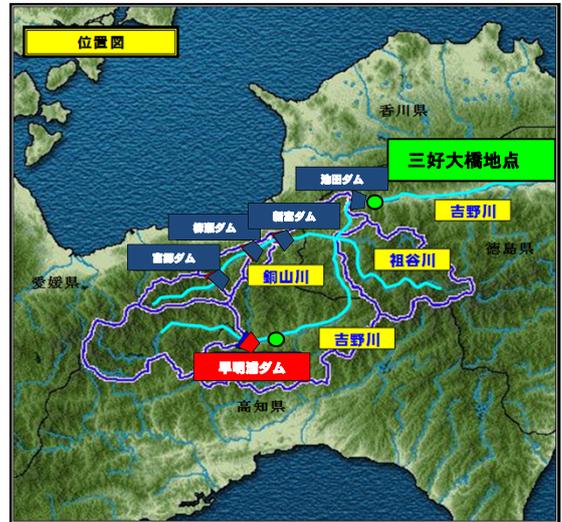


9月6日10時～9月7日15時の累計雨量分布

さめうら 早明浦ダムの洪水貯留効果

流域平均総雨量約247mm

台風第10号における流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で**247mm**を記録しました。(9月6日10時～9月7日15時)



早明浦ダムの洪水貯留効果

○早明浦ダムでは**約3,700万立方メートル**の洪水を貯留。**最大流入量毎秒約1,510立方メートル**の内**毎秒約690立方メートル**を貯留することで、ダムから下流への流下量を**毎秒約820立方メートル**に低減し、三好大橋地点では、**約0.7m**水位を低下させたと推定されます。
(9月6日10時～9月7日15時)

参考: 台風第10号におけるダムの貯留状況

吉野川水系の多目的ダム及び利水ダムでは、約5,000万立方メートルの流水を貯留しました。